



マンガでわかる!

知らないって恐ろしい!
『現代・結核物語』

結核は昔の病気だと思っていませんか?



END

ごあいさつ

複十字シール運動は、1952年に結核予防を国民の協力を得て進めていこうという趣旨の下に始まりました。以来、全国の結核予防会支部・婦人会と連携し運動を進めています。

昨年、日本の結核罹患率が人口10万人あたり9.2となり、10を割って結核中まん延国から結核低まん延国化を果たしました。しかし、新型コロナウイルス感染症による受診控えや入国制限による外国出生者の減少などが影響している可能性があるとも考えられています。

2023年3月の世界結核デーのテーマは「YES! We Can End TB(イエス! ウィ・キャン 結核終息)」でした。結核は人から人にうつる感染症です。結核ゼロを目指して、結核予防会は今後も結核制圧の手を緩めることなく、国内外の活動の強化に努めてまいります。複十字シール募金への皆さまのご支援ご協力をお願いします。



公益財団法人
結核予防会
理事長
尾身 茂

結核予防会とは

日本で結核がまん延していた昭和14年に設立された公益法人。設立以来、日本と世界から結核をなくすための活動を続けています。

運動のはじまりと複十字シール

1904年にデンマークでクリスマスシールが発行され、その益金は結核に苦しむ人々のために役立てられました。シールを使用した募金活動は世界に広がり、現在も各国で行われています。結核予防会は1952年に最初の複十字シールを発行。募金をいただいた方に差し上げる同シールには、健康を願うメッセージが込められています。シールをお使いいただくことで、運動の輪が広がります。

複十字章 **卩** は世界共通の結核予防運動のシンボルです

お問い合わせ

複十字シール募金は、下記にて受け付けています。どうぞお気軽にご相談ください。

公益財団法人結核予防会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12

0120-416864

(事業部募金推進課)



<https://www.jatahq.org>



大切な人が「結核」になったら...
あなたがそう思うだけで
地球の明日は
変えられる。

「複十字シール運動」実施!

8/1(火)~12/31(日)

あなたの愛が、結核のない世界を創ります。
結核をなくすための「複十字シール運動」に
ご協力ください。(募金は随時受け付けています)



たすけあいんこ



【主催】公益財団法人結核予防会
Japan Anti-Tuberculosis Association (JATA)

【後援】厚生労働省/文部科学省/
公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

